

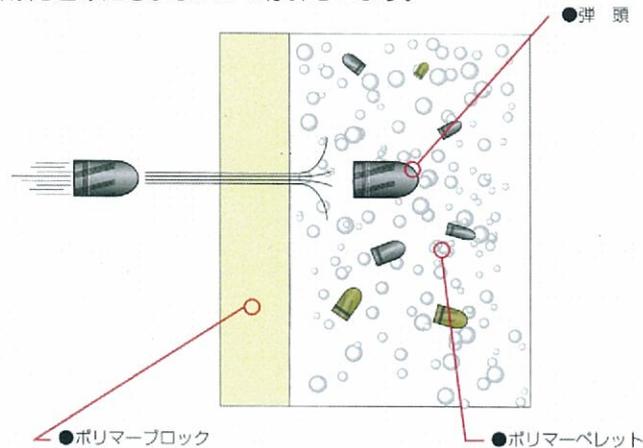
ポリマー式弾頭回収装置

22口径用



＜ポリマー式弾頭回収装置のしくみ＞

装置正面のポリマー板の通過で弾速を弱め、装置内部に充填されたポリマー粒で弾頭を包み込むようにして停弾させます。



＜ポリマー式弾頭回収装置の特性と優位性＞

鉛公害対策として

- ポリマーの特性を利用することで、弾頭の形状は原型のままを維持できますので、破片状に飛び散ることがありません。
- 着弾時のエネルギーにより揮発鉛が発生することはありませんので、室内射撃場でも安心してご使用いただけます。
- 回収された弾頭は装置内部に溜まりますので、土壌への鉛流出を心配する必要がありません。射撃場周辺への鉛公害対策として大変有効です。

回収された弾頭



騒音対策として

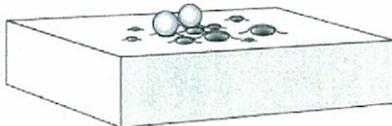
- 着弾時の金属音が発生しないので、騒音対策設備としてご使用いただけます。反響音を考慮すべき室内射撃場への設置を特に推奨いたします。

＜ポリマー材を使用するメリット＞

着弾が重なり穴の開いたポリマー板は、ご使用者ご自身で補修し長期間に渡りご使用いただくことができます。

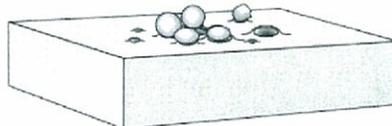
ポリマー材は工業用ドライヤーの熱で溶かすことができます。着弾により穴が開いた部分にポリマー粒を充填し、加熱することで簡単に補修を行うことができます。

1



穴が開いたポリマーブロックにポリマーベレットを置いて行く

2



ポリマーベレットを置いてふさいだ穴をドライヤー等で熱を加えて溶かす

3



ふさいだ穴の痕をへら等で削って平らにする。

サイズ：縦 300× 横 300 奥行 300mm (正面最大値) 本体部のみ (回収装置用台架は別)

※50mSB ライフル競技用対応 (22 口径ロングライフル弾使用)

※当社取扱いメイトン社電子標的 (50m用) 基本セットに標準装備されています。

価格、仕様等につきましては予告なしに変更する場合がございます。